

広報 利尻

人口と世帯数

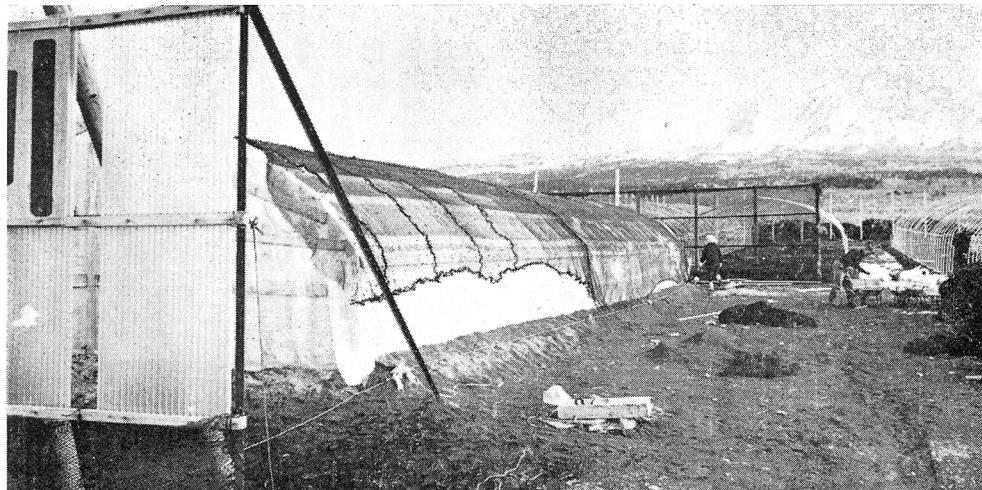
世帯数	1,561
人 口	7,351
男	3,712
女	3,639

昭和47年10月1日現在
(住民基本台帳登録人口)

昭和47年11月20日発行

発行者 利尻町役場

No. 35号



利尻山麓、ここは土質もよく、
水が豊富なので作物の成育も
良いとされており来年の収穫へ

とじて保存しましょう。いつか役に立ちます



←を前にトンネルハウス栽培の
準備に余念がない。

〔神居附近〕

利尻町民憲章

- 一、元気で働き、豊かな産業のまちをつくりましょう。
- 一、きまりを守り、明るく住みよいまちをつくりましょう。
- 一、文化を高め、平和なまちをつくりましょう。
- 一、自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
- 一、未来をつくる、子どものしあわせなまちをつくりましょう。

11

47

利尻町議会第三回定期例会は九月二十日招集され、工事請負契約の締結に関する件など四議案を審議、二十一日全議案を原案どおり可決。

第一目は議長諸般の報告のあと、議員より、廃棄物と清掃施設の件、道路の改良整備の件について可決して閉会しました。

議会だより

国民宿舎 請負契約の締結を可決

- 町道仙法志鬼脇線道路改良工事の財政再建計画（赤字解消の計画）を審議したあと、利尻町国民宿舎新築工事の請負契約の締結についてを審議し、いずれも原案どおり可決したものです。
- な、今回議決された三件の契約内容はつぎのとおりです。
- 町道仙法志鬼脇線道路改良工事 一、〇二五万円で
- 稚内市 中田組
- 町道利尻登山線道路局部改良工事 一、三七五万円で
- 東利尻町 大橋組
- 利尻町国民宿舎新築工事 一三、〇〇〇万円で
- 稚内市 加藤建設
- (この工事は二ヶ年継続です)
- (解説)

別表 保管税関署一覧表

上陸港	保管税関官署名	所在地及び電話番号
函館	函館税關	〒040 函館市海岸町24番4号 函館港湾合同庁舎内 TEL 0138(52)2141
新潟	東京税關新潟税關支署	〒950 新潟市竜ヶ島1丁目5番 4号合同庁舎内 TEL 0252(44)9312~4
横浜	横浜税關	〒231 横浜市中区海岸通1の1 TEL 045(201)4981
名古屋	名古屋税關	〒455 名古屋市港区海岸通り5の2 名古屋港湾合同庁舎内 TEL 052(661)9151
田辺 舞鶴	大阪税關	〒552 大阪市港区築港4丁目10番3号 大阪港湾合同庁舎内 TEL 06(572)5321
神戸 大竹	神戸税關	〒650 神戸市生田区加納町6 TEL 078(391)7241
門司 崎博	門司税關	〒801 北九州市門司区西海岸 1丁目3番 TEL 093(321)3031
長崎 佐世保 鹿児島	長崎税關	〒850 長崎市出島町1番36号 TEL 0958(22)6181

(注) 外地で寄託された税關に引き継がれものは、一括して横浜税關で保管しております。

の小さい契約は議会の議決は必要でなく、執行機関限りで行なえます。これは、一千万円以上の工事となれば重要な工事が多く、これの小さな契約は議会の審議でなければ契約できないようにして、議決機関がチェックしているわけです。 (議会事務局)

II 通貨・証券を返還 II

該当者は、忘れずに請求を

ては、現在、税關で保管中です。
これら通貨、証券等について
は、昭和二八年九月一日から法令
による輸入制限が全面的に解除さ
れ、これにより税關ではこの旨を

広報するとともに、鋭意返還に努めて来ましたが、まだ相当数の通
貨、証券などが残っております。
税關においては、引き続きこの
通貨証券などについて返還業務を行なっており、返還請求した物件
と、保管物件とが一致している場
合には、ただちにお返しすること
になっていますので、税關などに
寄託された方は、本邦に上陸した
港を所轄する税關又は、最寄の税
關に照会して下さい。

なお、現在寄託された通貨、証
券を保管している税關は次のとお
りです。

他人のクスリをのんだ人

◎◎◎

終戦後間もない頃人糞をまき散らして、野菜を自給自足していました。

保健シリーズ

このころは腹痛の多くは回虫症として駆虫剤投与によりケロリとなおった時代でした。

この一例も型のごとく検便に

より、回虫卵を証明し前夜空腹時にサントニンをのみ、翌早朝マクニンをついでに下剤をとい

う投薬でした。

患者は指示通り服薬したが、二服目マクニンをのましたところで回虫がでてしましました。

そこで彼は第三服目は、のまないで大事にしまっておきました。

数日後お隣りのお婆さんが、腹痛をおこして苦しがっているのを見るにみかねて、これこそ回虫症に違いない、私が先生から戴いたクスリは三服のうち二服までしかのまないのに虫が出てしまつた。三服目はもつといいクスリに違いない。ぜひのんごらんなさいと親切心で三服目のクスリをお婆さんにのませました。

しかしお婆さん、いっこうに腹痛がおさまらないどころか数時間後には激しい水様の下痢便で苦しみ、肝心の回虫はついに

一匹も出てきません。

後日自分がのまされたのは虫下しでなく下剤であつたと知つ

て、まったくお隣りの人はひど

い人だ、自分だけいいところを飲んで、私に下剤をかけるとは

とんでもない、と怒り狂いました。バカげているがほんとうの

話です。

グスリの一つと誤解したことがわきました。

▼少額危険物貯蔵取扱い届出書

乾燥剤を煎じてのまされたおじイさんこそ氣の毒でしたが、

下痢も嘔吐もなんら副作用がな

かったのがせめてもの事でした。

田舎では今でも、なおこれに類する話は後を絶たないようです。患者さん同士で勝手にやたらにクスリをやりとりすること

は、今後ともじゅうぶんつしんでいただきたいものです。

慣れた火に新たな注意

※マツチやたばこの
不始末による火災

建物の中を歩行中くわえたばこをすることなどは危険なことです。

また灰皿の吸殻をよく紙屑籠などに投げることがあります。

吸殻やマツチの火が完全に消えていれば問題はないのですが、残り火があればやがて紙屑に燃え移り大事

になることがあります。

油類保有制限と届出

○届出のいらない油類の保有量

一、第四類（第一石油類）

ガソリン二〇リットル未満
(斗籠一籠)

二、第四類（第二石油類）
重油四〇〇リットル未満（ド

ラム籠二本未満）

三、第四類（第三石油類）
重油四〇〇リットル未満（ド

ラム籠二本未満）

○届出のいる油類の保有量は次のとおりです。

一、第四類（第一石油類）
ガソリン二〇〇～一〇〇リットル未満

二、第四類（第二石油類）

灯油、軽油一〇〇～五〇〇リットル未満

三、第四類（第三石油類）

重油四〇〇～二、〇〇〇リットル未満

※ 届出のいる油類を保有する家庭については、次の書類を消防

庭について、利尻町消防団本部にたずね下さい。

（利尻町消防団本部）

団本部に提出しなければなりません。

▼少額危険物貯蔵取扱い届出書

貯蔵又は、取扱い場所見取図

詳細については消防団本部にお

きな関係があるわけです。

皿や灰皿を前にして喫煙すればよいのですが、たとえば、酒に酔つて寝ながらたばこを吸うことや

利尻町消防団本部

交通事故負傷者の搬送報償金

交通事故による被害者の救護は、人命尊重の見地から瞬時もゆるがせにできないことです。

このたび、道では一交通事故による負傷者を搬送したかたに対す
る報償金贈与要綱」を定め、ご自分の車などにより、交通事故の負
傷者を医療機関へ搬送した善意の協力者に対して報償金を贈ること
にいたしました。

(四) 警察職員および消防吏員負傷者の親族

三 搬送行為の通報および贈与の決定
が適当でないと認められるかた

警察官駐在所に備え付けてある搬送者カードに必要事項を記載して、その交通事故の発生地を管轄する警察署長に申し出ることになつて、います。

報償金の額は、搬送行為一件に

道内において発生した交通事故による負傷者を救護し、医療機関に搬入したかたに対して、謝礼を贈り、負傷者救護活動の促進を図ることをその趣旨としています。

たなし 次の各号に掲げるかた
対しては、適用しません。
〔一〕交通事故の当事者および同
乗者

文通安

本年も雪の季節がやつて来ました。

きやすい状態にあるので、運転者も歩行者も交通ルールを正しく守って、事故を起こさないように努め

事故にあわないようおたがいに注意しましょう。

必ずつけよう

初心者マーク

昭和四十七年十一月一日から、同十一月三十日までの一ヶ月間▽スリップ事故を防止しよう△子どもと老人を交通事故から守ろう

道路交通法の改正により昭和四十七年十月一日から普通自動車を

マークは利尻町杏形交通安全協会で頒布しています。

元村地区の民生

十二月二十一日
から昭和四十八
年一月二十日ま
での一ヶ月間
△飲酒運転や過
労運転を絶滅
しよう

▽マイカーを自
しゆくし、路
上駐車をやめ
よう

これらと重点
になります。

これにより、一年未満の初心者
運転者はこのマークをつけないと
違反となり反則金や点数の対象と
なります。

また、このマークをついている
車に他の車が妨害行為などをす
ると、やはり違反の対象になりま
す。

元村地区の皆様には、本年の三月より民生児童委員が、不在となり、大変ご迷惑をかけておりましたが、次の方が委員に発令され、皆様の各種相談に応することになりましたのでお知らせします。

冬の交通事故防止運動

自 47.11.1 ~ 11.30 日

自 47.12.21~48.1.20



初心者マーク

氏名　川村周吉
年令　四七才
職業　漁業

旧軍人、軍属の恩給改正

について

今年も恩給法の一部が次のとおり改正されましたので該当すると思われる方は市町村役場にご相談下さい。

一、南西諸島（琉球諸島）において軍人と同様に戦務に服した一般文官にも、昭和十九年十月一日から昭和二十年九月二日まで、一月につき二月（昭和二十一年四月一日から同年六月三十日までの沖縄本島にあっては、一月につき三月）の加算を付すること。

二、外国政府職員、外国特殊法人職員、外国特殊機関職員（以下「外国政府職員等」という。）から公務員となつた者の当該外国政府職員等の在職期間を通算する場合には、外国政府職員等として、昭和二十年八月八日まで在職していたことを条件となつているが、同日前に外国政府職員等から引き続いて公務員となり、昭和二十年八月八日まで在職した者の当該外国政府職員等の在職期間についても通算すること。

◎以上のとおり恩給法一部改正になつたので該当者は役場社会係の方へおいで下さい。

三、旧満州拓殖公社、旧満州特産管公社、旧満州農産公社、旧満州農地開発公社、旧満州織維公社、旧満州畜産公社、旧満州

林産公社およびコロンス共同租界工部局を外国特殊機関と定め、これらの職員期間を外国政府職員等の期間として通算すること。

四、旧日本医療団の職員及び日本赤十字社の救護員の期間を通算する場合は、これらの職員となる前の公務員としての在職年が普通恩給最短年限に達していなこと。及び普通恩給所要最短年限に達するまでを限度に通算するという制限規定を撤廃し、すべての期間を通算することにしたこと。

五、一から四までの期間を通算して普通恩給最短年限（旧軍人十七年）に達する者及びその遺族に普通恩給又は普通扶助料が支給され、現在普通恩給又は普通扶助料をうけているものは、これらの期間を通算して普通恩給又は普通扶助料の改定することができます。

・老後の生活が保障されることです。

いままでは、会社や

役所に勤めていた人だけが年金や恩給などを受けていましたが、三十六年に国民年金制度ができてからは、国民は必ずどれかの年金制度に加入しなければならなくなつたわけですが、つまり、国民年金に加入しなければならない人は、農漁業・商業・自営業・サービス業などに従事している方です。

◎福祉年金の額の引き上げ

・老令福祉年金

二万七千六百円（月二千三百円）から三万九千六百円（月三千三百円）に

・障害福祉年金

四万八百円（月三千四百円）から六万円（月五千円）に

・母子・準母子福祉年金

三万四千八百円（月二千九百円）から五万一千六百円（月四千三百円）に

・障害年金

一級の場合十二万円（月一万円）から十三万二千円（月一万一千円）に

・二級の場合九万六千円（月八千円）から十万五千六百円（月八千八百円）に

・母子・準母子・遺児年金

九万一千二百円（月七千六百円）から十万八百円（月八千四百円）にそれぞれ引き上げられました。

この引き上げられた年金額で支払われるには、本年十月分からの年金ということになりますが、福祉年金は年三回、つまり一ヶ月を五月に、五ヶ月を九月に

に、九ヶ月を十二月分を一月に支払うことになっている関係から、実際に引き上げられた額で支払いを受けるのは、四十八年一月に支払われる分からです。

◎拠出年金の額の引き上げ

・老令福祉年金

二万七千六百円（月二千三百円）から三万九千六百円（月三千三百円）に

・障害福祉年金

四万八百円（月三千四百円）から六万円（月五千円）に

・母子・準母子・遺児年金

三万四千八百円（月二千九百円）から五万一千六百円（月四千三百円）に

・障害年金

一級の場合十二万円（月一万円）から十三万二千円（月一万一千円）に

・二級の場合九万六千円（月八千円）から十万五千六百円（月八千八百円）に

・母子・準母子・遺児年金

九万一千二百円（月七千六百円）から十万八百円（月八千四百円）にそれぞれ引き上げられました。

この引き上げられた額で支払われるには、本年七月分の年金からです。したがって、実際に引き上げられた額で支払われるのは、本年十一月の支払分からです。

国民年金に加入を

12月 10日

最高議院議員選挙の投票について

衆議院議員総選挙並びに最高裁判所裁判官国民審査の投票がまだ加入していない方は、いますぐ手続きをませ、明るい老後の生活を安心できるものにしまします。

築くため皆さん一人一人が、最も信頼できる人を自分の意志で選び投票し棄権のないようお願いします。

記
一、日時十二月十日 午前七時より 午後六時迄

(利尻町選挙管理委員会)

利尻、礼文島は、ともに国定公園として全国的に有名であり、夢の浮島として、きれいな澄みきつた海と、その雄大な自然美が新鮮な魅力となつて、訪れる観光客も年々その数を増してきていることは、ほんとうに喜ばしい限りです。

又ここに住む島の人々も、それを誇りに持ち、この聖なる島と海を、子々孫々に残そと、厳しい風雪に耐え、あらゆる困難と悪条件を克服しつつ、嘗々と努力している姿に接し、心から深甚なる敬意を表する次第です。

しかし、観光客や登山者により貴重な自然の汚染、破壊が進んできていることも見逃すことはできません。

本年六月、私が当地に参りました以来、利礼両島の海と港を見て回りましたが、各港にはゴミと、汚れた油が浮いており海辺の一部には、廃物となつた洗濯機などの巨大なゴミ屑や、汚物が無造作に捨てられ、この島の美観がそこなわれ、汚染されている現状を見せつけられました。

正直なところ、この美しい島の

人ではないのではないかと思いま

した。美しい海の姿や、きれいな海を守るのは、一体誰なのかと、一瞬を考えさせられましたが、しかしそれは期するところ、ここで生活する島民自身であり、島民一人一人の心づかいが環境悪化を防ぐ唯一の鍵であることを銘記しなければならないと思います。

海上保安庁でも、以前から海洋汚染防止を大きな柱として、全国的にこの運動を推し進めておりま

るのではありませんか。港内やその周辺に、ゴミその他汚物や廃物を捨てることは、法律で禁じられているのです。港の港則法といつて港に泊るいろいろな規則が定められています。（港則法施行令で、港則法第二四条、外一万メートル以内の各港にも適用されています。）

この港則法の一部を紹介します。何はともあれ、文字どおり山紫水明のこの島と海は、かけがえのない島民の唯一の財産です。

利尻、礼文島は、ともに国定公園として全国的に有名であり、夢の浮島として、きれいな澄みきつた海と、その雄大な自然美が新鮮な魅力となつて、訪れる観光客も年々その数を増してきていることは、ほんとうに喜ばしい限りです。

又ここに住む島の人々も、それを誇りに持ち、この聖なる島と

海を、子々孫々に残そと、厳しく風雪に耐え、あらゆる困難と悪条件を克服しつつ、嘗々と努力している姿に接し、心から深甚なる

海や、港を、大切にしよう



圓に昇格を予定されていることでもあり、島に住むすべての人々は、お互に公徳心を発揚し、「海は

濁防止法、水産資源保護法、北海道海面漁業調整規則等が制定されています。このよだな法律があるからといって、罪人をつくることは本意ではありません。

港内やその周辺に、ゴミその他汚物や廃物を捨てることは、法律で禁じられているのです。港の港則法といつて港に泊るいろいろな規則が定められています。（港則法施行令で、港則法第二四条、外一万メートル以内の各港にも適用されています。）

この港則法の一部を紹介します。何はともあれ、文字どおり山紫水明のこの島と海は、かけがえのない島民の唯一の財産です。

利尻、礼文島は、ともに国定公園として全国的に有名であり、夢の浮島として、きれいな澄みきつた海と、その雄大な自然美が新鮮な魅力となつて、訪れる観光客も年々その数を増してきていることは、ほんとうに喜ばしい限りです。

又ここに住む島の人々も、それを誇りに持ち、この聖なる島と

海を、子々孫々に残そと、厳しく風雪に耐え、あらゆる困難と悪条件を克服しつつ、嘗々と努力している姿に接し、心から深甚なる

くらしに

身近かな生活を担うこの一票

12月10日 衆議院議員選挙投票日 (利尻町選管)

最高裁判所裁判官国民審査

(稚内海上保安部鷲泊分室)

職業訓練生を募集



この欄は、ほかの官公署からの
お知らせの欄です。



道立稚内専修職業訓練校では、
昭和四十八年度次の要領により訓
練生を募集しております。
入校資格 義務教育を修了した方
であれば年令に制限あ
りません。

訓練科目 水産加工技術科
(三〇名)

入校中の特典
(四〇名)
一、授業料、教材費いら
ない。

訓練期間 各科共一年です。
〔四八年四月〕
日迄
昭和四八年三月卒業の
新規学卒者は十一月一
日から来年一月三十一
月迄
十一年一月三十一
月二十八日迄
十一月一日から来年二
月二十八日迄
十二月二十八日迄

本町国民健康保険事業の一端と
して、例年実施しております健康
優良家庭表彰者は、次の方々が選
定され去る十月十一日に、表彰状
と記念品が贈られました。

「健康優良家庭」
表彰される

道立稚内職業訓練校

馬久仁、泉町 原田弘、同 相

久仁、谷崎美代子、緑町

谷永トメ、同 山崎チナ、本町

合紀子、富士見町 金本吉美、同

飯田忠蔵、同 山本忠市、日出

町 谷永栄一、種富町 小川察

美、同 沢田 茂、同 岸田正則

新湊 山本 操、緑町 荒木則明

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山香奈子 裕史 二女 泉町

田鍋 直哉 作三 長男 富士見町

松原 芳明 芳一 長女 本町

品川はるみ 康三 長女 緑町

中一 亜美 幸治 長女 新湊

山本香子 裕史 二女 泉町

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵

門田 真美 俊一 二女 久連

浜田 一洋 将志 長男 新湊

寺山まゆみ 佐藤奈美恵